

(6) 下水道・河川

① 下水道の整備・管理

～公共下水道の整備・管理を進めることで市民の生活環境を向上させます～

推計事業費（3ヵ年合計）：31,144百万円

◆目標とすべきまちの姿

公共下水道事業認可区域内の整備はほぼ完了しています。

整備された下水道の維持管理として、効率的かつ効果的な施設の改築・更新を進めています。また、災害時にも下水道処理が継続できる体制を確保しています。

豪雨等の自然災害が発生した場合でも、浸水の被害はなく、市民は安全な環境で生活しています。

◆主な取組

1. 下水道の整備

公衆衛生の確保、水質汚濁防止にむけ、事業認可区域内の市街化区域での公共下水道の整備完了をめざすとともに、市街化調整区域内の整備推進を図ります。

2. 下水道処理人口普及率の向上

下水道処理の普及促進を図るため、市民へのPRをさらに進めます。また、整備にあたっては、接続に積極的な地域を優先して行います。

3. 浸水対策の推進

雨水貯留施設の整備を進めるとともに、市民の協力を得て、雨水浸透施設の普及を図り、雨水の地下浸透を促進させるなど、雨水流出抑制を図ります。

4. 下水道施設の維持管理

公共下水道の老朽化の進行状況や管渠が埋設されている道路の重要度等を加味し、効率的な改築・修繕を図ります。

5. 下水道施設の災害対策

- (1) 現在策定されている暫定版下水道BCPの見直しを図り、内容を高めた下水道BCPを策定します。
- (2) 下水道総合地震対策計画に基づき、耐震化の推進を図ります。
- (3) 津波による被害の軽減策を検討し、対応を図ります。

◆この施策の方針内で実施する事業（実施事業）

	事業名	所管課	事業内容
特別会計	下水道運営事業	都市整備総務課 下水道管路管理課	下水道事業の円滑な執行を進めるため、事業の運営に係る庶務を行います。また、地方公営企業法に適合する公営企業会計に移行します。
特別会計	下水道使用料等賦課徴収事業	道水路管理課 下水道河川課	下水道使用料等の徴収率の向上を図るため、下水道使用料、下水道占用料及び下水道事業受益者負担金等の適正な賦課及び徴収を行います。
特別会計	水洗化普及促進等事業	下水道河川課	水洗化率の向上をめざし、下水道接続のための普及・啓発を行います。また、水洗化改造家屋に対する助成を行います。
特別会計	管渠維持管理費	道水路管理課 下水道河川課 浄化センター	公共水域の水質保全及び施設維持管理の向上を図るため、既存管路施設の機能回復及び負担軽減など、適正な施設機能の維持管理を行い、継続的な流入汚水の処理を行います。
特別会計	雨水排水施設維持管理費	下水道河川課 浄化センター	台風及び大雨による浸水被害を防止するため、雨水排水施設の修繕及びしゅんせつなどを行います。雨水幹線の暗渠及び管渠部分の劣化診断調査を行い、劣化箇所を改修を進めます。
特別会計	作業センター事業	作業センター	河川、下水道施設等の修繕を行います。
特別会計	七里ガ浜浄化センター維持管理費	浄化センター	適正な水質管理、環境保全を図るため、七里ガ浜浄化センターにおいて、鎌倉処理区の流入汚水の安定的かつ効果的な処理を行います。
特別会計	山崎浄化センター維持管理費	浄化センター	適正な水質管理・環境保全を図るため、山崎浄化センターにおいて、大船処理区の流入汚水の安定的かつ効果的な処理を行います。
特別会計	<u>事業CD:5-6-1-5</u> 汚水排水施設整備事業	都市整備総務課 下水道河川課	生活環境の改善及び公衆衛生の向上を図るため、公共用水域の水質の保全に資する下水道の整備及び施設の耐震化対策等を行います。また、汚水排水施設の調査・点検に基づき、鎌倉処理区の一部のストックマネジメント計画を策定し、予防保全型管理を行います。
特別会計	調整区域施設整備事業費	下水道河川課	生活環境の改善及び公衆衛生の向上を図るため、公共用水域の水質の保全に資する市街化調整区域内の下水道整備を行います。
特別会計	<u>事業CD:5-6-1-7</u> 雨水排水施設整備事業	下水道河川課	浸水被害の解消を図るため、雨水管渠の整備を行います。また、予防保全型管理に向けた手法の検討及び施設点検・調査を行います。

事業名		所管課	事業内容
特別会計	事業CD:5-6-1-6 持続型下水道幹線再整備事業	下水道河川課	耐震性の高い自然流下管として再整備を行う持続型下水道幹線再整備の事業実施に向け、計画策定及び調査等を行います。
特別会計	事業CD:5-6-1-8 終末処理施設整備事業	浄化センター	山崎浄化センターの汚泥焼却設備及び汚泥処理設備について、長寿命化計画に基づき、計画的な改築を行います。

※ 「下水道の整備・管理」には、実施事業に加え、下記の経費が含まれます。

下水道事業特別会計繰出金	元金償還金（下水道事業特別会計）
支払利子（下水道事業特別会計）	借入金利子（下水道事業特別会計）

◆重点事業

事業CD	5-6-1-5	事業名	汚水排水施設整備事業		
所管課	都市整備総務課、下水道河川課				
事業目標	安全で安心な汚水排水施設を整備していきます。また、社会基盤施設マネジメント計画に基づき、汚水排水施設の管理を予防保全型管理に移行します。				
事業内容	生活環境の改善及び公衆衛生の向上を図るため、公共用水域の水質の保全に資する下水道の整備及び施設の耐震化対策等を行います。また、汚水排水施設の調査・点検に基づき、鎌倉処理区の一部のストックマネジメント計画を策定し、予防保全型管理を行います。				
特記事項	「安全・安心なまち」の実現につながる事業				
事業工程	平成29年度	平成30年度	平成31年度	推計事業費	
	汚水管渠等修繕 既設人孔管口耐震化	汚水管渠等修繕 既設人孔管口耐震化 施設調査、点検	汚水管渠等修繕 既設人孔管口耐震化 ストックマネジメント 計画策定	610.6百万円	

事業CD	5-6-1-6	事業名	持続型下水道幹線再整備事業		
所管課	下水道河川課				
事業目標	老朽化する幹線及びポンプ場について、耐震性の高い自然流下管として再整備を図ります。				
事業内容	耐震性の高い自然流下管として再整備を行う持続型下水道幹線再整備の事業実施に向け、計画策定及び調査等を行います。				
特記事項	「安全・安心なまち」の実現につながる事業				
事業工程	平成29年度	平成30年度	平成31年度	推計事業費	
	ポンプ場検討 調査、測量	都市計画決定図書作成 調査、測量	都市計画決定 基本設計	211.8百万円	

事業CD	5-6-1-7	事業名	雨水排水施設整備事業		
所管課	下水道河川課				
事業目標	安全で安心な雨水排水施設を整備していきます。また、社会基盤施設マネジメント計画に基づき、雨水排水施設の管理を予防保全型管理に移行します。				
事業内容	浸水被害の解消を図るため、雨水管渠の整備を行います。また、予防保全型管理に向けた手法の検討及び施設点検・調査を行います。				
特記事項	「安全・安心なまち」の実現につながる事業				
事業工程	平成29年度	平成30年度	平成31年度	推計事業費	
	雨水管渠の整備	雨水管渠の整備 施設調査、点検	雨水管渠の整備 施設調査、点検	835.1百万円	

事業CD	5-6-1-8	事業名	終末処理施設整備事業		
所管課	浄化センター				
事業目標	汚水の適正な処理を図るため、下水処理施設の機能回復を行います。				
事業内容	山崎浄化センターの汚泥焼却設備及び汚泥処理設備について、長寿命化計画に基づき、計画的な改築を行います。				
特記事項	「安全・安心なまち」の実現につながる事業				
事業工程	平成29年度	平成30年度	平成31年度	推計事業費	
	汚泥焼却設備改築工事 汚泥処理設備改築工事	汚泥処理設備改築工事	汚泥処理設備改築工事	3,097.1百万円	